科目ナンバリング	U-LAS02 10008 LJ36						
授業科目名 <英訳>	国語国文学II Japanese Philology and Literature II			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 鈴木　隆司		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	芸術・文学・言語(基礎)	使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・後期	曜時限	月3	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

平安時代には多くの女性が日記文学の作品を著している。本講義では、それらの中から『蜻蛉日記』『和泉式部日記』『更級日記』の３作品を読む。それぞれの日記の性格とともに、平安時代の日記文学全体の特質について考え、さらに３人の女性作者の目を通した「平安時代の女性の生き方」についても考えていきたい。

[到達目標]

・『蜻蛉日記』『和泉式部日記』『更級日記』のそれぞれの主題や作品の性格を理解し、説明できる。
・平安時代の日記文学についての理解を深め、その特質について説明できる。
・文学作品から読み取れる背景について、合理的に分析する能力を養う。

[授業計画と内容]

第１回　ガイダンス
第２回　日記文学についての基礎知識
第３回～第６回　大好きなのに素直になれない（蜻蛉日記を読む）
　第３回　馴れ初め
　第４回　浮気の顛末
　第５回　初瀬詣
　第６回　蜻蛉日記のまとめ
第７回～第10回　「魔性の女」と呼ばれて（和泉式部日記を読む）
　第７回　元カレの弟
　第８回　愛と疑惑
　第９回　正妻のいる邸へ…
　第10回　和泉式部日記のまとめ
第11回～第14回　二次元しか愛せない（更級日記を読む）
　第11回　幼少時代
　第12回　「光源氏」推し
　第13回　夫の死
　第14回　更級日記のまとめ
《期末試験》
第15回　フィードバック

授業の進度は、受講者の興味関心などを考慮して変更することもある。

国語国文学II(2)へ続く↓↓↓

国語国文学II(2)

[履修要件]

必須ではないが、前期の同一教員の「国語国文学Ｉ」を履修し、平安時代の「恋愛」「結婚」について学習していると本講義の理解がより深まる。

[成績評価の方法・観点]

授業時の課題20%、学期末試験（筆記）80%。

[教科書]

プリントを配布する。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

・各回の授業で扱った文章から読み取れる人物の心情や作品の主題について整理しておくことを中心に、丁寧に復習しておくこと。
・授業で扱った作品の他の箇所の文章を読み進め（あるいは作品全体の梗概について調べ）、作品全体の理解を深めておくことが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]